助成･寄付寄贈報告

※　NPO 法人イーパーツ様より　リユースノートパソコン 4 台、リユースプリンター2 台
※　みつばち利用児の保護者様より　画用紙
※　みつばち卒業児の保護者様より　子供用のおやつ　　皆様に厚く御礼申し上げます

― なお、掃除機・子供用自転車の寄付をいただける方を募っております。ご不要の物がありましたらご協力をお願いいたします―

研修会･講演会のご案内

◆ **定期研修会「Be サポ事例研究会」**

研修内容は、原則、奇数月に成人事例のアセスメントを中心としたもの、偶数月に子どもの事例検討を行っています。参加者の皆様とさまざまな意見を出し合いながら、その人らしさを理解し、今後の支援の在り方や方向性を一緒に考えていきたいと思います。

日時：原則、毎月第 3 水曜日 18：30～21：00　　場所：プラサヴェルデ沼津（※変更の際にはご連絡いたします）
参加費：Be サポ会員無料、非会員 1,000 円／1 回
参加資格：心理士、スクールカウンセラー、支援員、教員など、守秘義務を課せられた専門職の方が参加できます。
初めて参加される方は Be サポートまでご連絡ください。
今後の予定：4/19,5/17,6/21,7/19,8/16,9/20　（コロナの影響で中止・変更の可能性がありますのでご了承ください）
※この研修会は、臨床心理士資格認定協会の資格更新ポイント（定例型）の申請を予定しています。

Be サポート業務一覧

相談・カウンセリング事業
カウンセリング、プレイセラピー、EMDR、各種心理検査

医療・保健・福祉・教育等 地域機関への協力
母子保健事業（乳幼児健診・発達相談・療育教室）
：伊豆市・伊豆の国市・清水町
教育委員会（就学支援・特別支援教育・巡回相談）
：函南町・清水町・伊豆市・長泉町・沼津市
学校共済組合・教職員互助会
市民メンタルヘルス相談　：　伊東市・富士市
県および市町主催ゲートキーパー養成事業
高校スクールカウンセラー・学校支援心理アドバイザー
看護学校スクールカウンセリング
NPO 法人静岡犯罪被害者支援センター
社会的養護関係施設第三者評価事業

不登校・ひきこもり支援事業
沼津市　：　東部圏域　居場所「なごみ」（県委託事業）
伊豆市　：　伊豆圏域　居場所「とっこ」（県委託事業）

企業・事業所への支援事業
メンタルヘルスカウンセリング
企業研修会への講師派遣

研修・啓発事業
専門職対象の定期研修会開催
一般市民対象の講演会開催

児童発達支援事業
障害児・者総合サポートセンターみつばち
----------沼津市----------
保育所等訪問支援　／　児童発達支援「あんず」
放課後等デイサービス「かりん」
----------伊豆市----------
みつばち伊豆　放課後等デイサービス「みかん」

被災者支援事業
東日本大震災被災者支援活動「OHANA」

相談支援事業
指定計画相談支援・指定障害児相談支援「び～さぽーと」

Be サポート会員募集中

NPO 法人とは、利益を目的とせず社会や地域のニーズを追求し応える活動を行う団体です。臨床心理士を中心とした有志で Be サポートを設立しました。専門的な視点から地域のさまざまなこころの問題に取り組んでいます。現在、正会員 52 名、賛助会員 3 名、学生会員 2 名（2023.4 月時点）で活動しております。

私たちの活動を応援してくださる会員さんを募集しています。会員の方へは会報誌の送付、研修会や講演会での参加費が優待されます。また地域で働く援助職の方には、ネットワークづくりとしても活用していただいております。会員のご登録をいただける方は Be サポート事務所までご連絡ください。

特定非営利活動法人 臨床心理オフィス Be サポート

クローバー通信

2023 年 4 月25日発行 Vol.32

NPO 法人 臨床心理オフィス Beサポート
〒4100056 沼津市高島町 29-11 盟萌ビル 201
Tel/Fax　055-925-1701
Mail　be-sapo@mail.wbs.ne.jp
HP　http://be2011.jimdo.com/
発行責任者　皆川行寛

- 新型コロナウイルス感染症対策として、Be サポートではすべての事業において「手指および室内の消毒」「常時換気」「マスク着用」「検温」等を実施しております -

新 年 度 を 迎 え て

Be サポート理事長　皆川 行寛

2023 年、令和 5 年度が始まりました。NPO 法人臨床心理オフィス Be サポートも 12 年目に入り、お陰様で、地域の方に知られるようになり、近隣市町からの仕事の依頼や相談が増えました。従来の職員が、時間や業務内容を工夫し、調整し何とか対応してきました。しかし、これ以上の無理を職員にさせられないこと、当法人の今後の更なる事業展開が現状の職員数では難しいことを考え、新たに職員を雇用することに致しました。常勤 1 名、非常勤 4 名の公認心理師・臨床心理士という、当法人にとっては、これまでにない規模の人員増加です。

それに伴って、法人事務所の部屋も 1 室増やしました。201 号室は「臨床心理室」、203 号室は「相談支援室」、301 号室は「発達支援室」と名付け、各部屋・各職員の役割をより明確化しました。職員が自分の担務により責任をもち、専門性を高めてもらうためです。新しい職員も、各部屋に同じ業務を担う従来職員がいることで、日ごろからコミュニケーションがとりやすい環境となり、質疑応答しながら、お互いに臨床家としての視点やスキルを高めあってもらいたいと思っています。

《あんずさんのおでかけ写真より》

さて、ここからは法人として少しシビアな話です。良い人材を確保し、運営を維持していくためには、当然資金が必要です。まずは半年、新たな体制で運営を維持していく見通しがもてるのか見守りつつ、今後の業務展開について考えていく、大事な時期だと思っています。予算のやりくりなど、事務方にも心配やご苦労を掛けてばかりで、申し訳なく思っています。しかし、当法人のすべての職員が、我々の理念を共有し、地域貢献するために力を合わせてくれていることは、日々感じていることです。

具体的な施策ですが、私が期待しているのは、①あんず・かりん・みかんのみつばち沼津・伊豆の利用者を増やすこと、②相談支援では、計画相談の件数を大幅に増やすこと、③沼津市の巡回相談を軌道にのせること、④伊豆市と連携し、発達障害児の療育について啓蒙を図る企画をすることなどを考えています。

今年度は、本当に正念場を迎えます。

相談支援事業「び～さぽーと」が新たなスタートを踏み出します

相談支援とは、「障がいのある人が自立した社会生活を送るために福祉サービスを利用したいとき、相談支援従事者が相談を受けて、その方に適切なサービスが受けられるように『サービス等利用計画』を作成すること」を言います。ご本人やご家族の意向をうかがいながら、その方の生い立ち、障がい特性や病状、生活状況などを踏まえて、ニーズに合ったサービスが受けられるよう計画案を作成します。単にサービスへつなぐというだけでなく、その方の人生を共に描いていけるような関係性を大切に、支援を行っています。

Be サポートでは平成 27 年から相談支援事業を行って参りましたが、利用される方が徐々に増えていく中で、より地域に役立てるよう事業展開することを考えるようになりました。今年度はスタッフ 2 名が増員され、「相談支援室」として新しくスタートを切りました。今後は、よりアクセスしやすく、連携しやすく、各スタッフのキャリアや専門性を生かした相談支援を行うことで、一層みなさまのお役に立てるよう努力していきたいと思います。また、将来的には伊豆圏域にも相談支援の手を広げていくことを検討しています。

び～さぽーと相談支援事業 専用ダイヤル **070 － 5258 － 1508**

活　動　報　告

みつばち沼津　児童発達支援「あんず」

あんずでは、3月に卒園・進級の行事として楽寿園に親子遠足に行きました。お子さんたちとお家の方とスタッフで桜咲く春の 1 日を楽しく過ごしてきました。

園内のどうぶつひろばでは、アルパカが人気で、アルパカが首を柵から出して距離の近さにドキドキしたり、プレーリードッグが穴から出てかわいい仕草をして珍しく声を出すのが聞けたり、ブタが気持ちよさそうに寝ているのを見たり、楽しく動物たちを観て歩けました。お楽しみの汽車とメリーゴーランド。ひとりで乗ったりママと乗ったり。桜の花と同じくらい満開の笑顔で手を振る様子はとてもかわいらしい様子でした。

卒園・進級の会では、子どもたちが事前に書いて準備した証書発表をしました。それぞれの年齢で今好きなもの、卒園の子たちは1年生になって頑張りたいことなど、お家の方々に見守られながら、前に立って発表しました。一つ一つ聞いていると微笑ましくて成長を感じて嬉しくて、私たちも胸がいっぱいになりました。

みつばち沼津　放課後等デイサービス「かりん」

春の卒業・入学シーズン。かりんでは、6名の子どもたちが小学校を卒業しました。思い返してみると、かりんに来てすぐの頃には、遊びで負けると必ず泣いていたあの子や、気に入らないことがあるとすぐに暴れまわっていたあの子が、今では遊びで負けてもめったに泣かなくなり、自分の思い通りにならなくてもほとんど暴れることはなくなりました。それどころか、困っている下級生のお世話までしてくれるようになりました。日々成長・変化していっている彼らですが、卒業シーズンはそれを特にしみじみと感じることが多い季節だなと思います。

入学シーズンの出来事では、かりんの卒業生が高校の制服を見せにやってきてくれたということがありました。制服を見せようと思って、わざわざみつばちに来てくれた気持ちが非常に嬉しく感じられました。今通っている小学生の子どもたちも、数年後には制服を見せに来てくれるだろうか？そんな関係性を築いていけるといいな。そんなことを頭の片隅で思いながら、今日も子どもたちとキャッチボールをしています。

みつばち伊豆　放課後等デイサービス「みかん」の春休み

今年は、3月17日から春休みが始まりました。毎年恒例のお花見散歩・旭滝への遠足、加えて六仙の里へのお出かけも、お天気に恵まれ、元気に行ってくることができました。特に旭滝は、昨年までは片道だけの歩きでしたが、今年は希望するお友だちは往復歩くという大挑戦をしました。往復の道のりは、約7㎞弱。4人の小学生が見事に歩き切りました。昨年までは、皆と同じペースで歩くことが大変だったお友だちも、行きの道のりの途中から、頑張って歩くことができました。

4月3日からは、新1年生がさっそく参加してくれました。初めての場所、初めてのスタッフ、初めてのお友だち、そして初めてのプログラム…。慣れないことが多いなかで、頑張っていました。そして、1年生と優しく遊んであげるお兄さん・お姉さんの姿もみられました。

体力だけでなく内面も成長している姿をみて、とても嬉しく思いました。

活　動　報　告

伊豆圏域の不登校ひきこもり支援　居場所「とっこ」

とっこは開所から6年目を迎えました。修善寺生きいきプラザを拠点にして、足を運んでくれる方が増えてきました。利用者さんそれぞれのペースで過ごせるよう心がけていることは、スタッフ3人とも変わりません。

今年の冬からフェルトクラフト、ミサンガ、ミニ機織り、編み物、イラスト描き、電話などを通じて活動してきました。利用者さん同士、作品を見合って感心したり驚いたり。目下、利用者さんが制作した編みぐるみを、他の方が作りたいと提案してくれて奮闘中です。

3 月は毎年恒例、講師の先生を招いて工芸体験として竹箸作りに挑戦しました。先生の手順を見ながら聞きながら、小刀を使いサンドペーパーで磨いて集中して仕上げた作品は完成度が高く、それぞれ味が出ていました。

気分転換にはボードゲームやカードゲーム、言葉遊びなどをしてきました。進行役を買って出る方がいて、場の雰囲気は穏やかな中でも盛り上がります。

今後も利用者さんが落ち着いて目標が叶えられる居場所作りを、関係諸機関と連携しながら行います。送迎が必要な方のご希望にも応じています。そして料理が再開できる日を楽しみにしています。

東部圏域の不登校ひきこもり支援　居場所「なごみ」

居場所「なごみ」は毎週木曜日に開所しています。10 代後半から 40 代の幅広い方が通所し、皆さんそれぞれ、自由に時間を過ごされています。自由参加のプログラムも用意しています。外出では、1月に初詣と源平川散策、3月には、居場所近くの公園にお花見散歩に出掛けました。どちらも好天に恵まれました。お花見散歩では、満開の桜の下を歩き気持ちの良い時間を過ごしました。室内では、カードゲームやボードゲーム等を楽しんでいます。なかでも「モルック」は、今までにない動きのあるゲームで、皆でルールの説明書を読みながら、得点を競い合って盛り上がりました。

3月の初めから、桜の季節に向けて桜のジグソーパズルに取り組んでいます。桜の開花までの完成を目指していましたが、今年は開花が早かったことと、パズルの難解さで間に合いませんでした。しかし、なごみに満開の桜を飾ろうと、皆さん熱心に取り組んでいます。あともう一息で完成です。

なごみでは、他にも節分やバレンタイン、ひな祭りなどの、季節を感じられる行事を大切にしています。4月末に、今年度一度目の調理プログラムとして、たこ焼きパーティーを予定しています。感染症対策を取りながら皆でワイワイ盛り上がろうと思います。利用される皆さんと相談しながら、月に一度位、調理を行う予定です。

活動以外でも、利用される方がゆっくりとくつろげる場所、自宅以外の居場所として、安心して過ごせるように、スタッフ一同お手伝いします。居場所「なごみ」に興味のある方は是非見学にいらしてください。

新スタッフの紹介

今年度からBeサポートの一員として勤務をすることになりました、公認心理師の増田と申します。

前職では、未就学の児童に対する療育や巡回発達相談で心理業務を行うなど、児童と関わることが多かったこともあり、そこでの経験を生かしていけたらと思います。一日でも早くなじむことができるよう、諸先輩方に倣い、利用者様と関わっていきたいです。

これから、よろしくお願いいたします。

検査・カウンセリング料金の改定について

昨今の物価・光熱費等の高騰を受け、相談室の維持・安定した運用のために、誠に心苦しくはありますが料金の改定をさせていただくことになりました。ご利用の皆様には大変申し訳ありませんが、事情をご賢察の上、ご了承いただけますようお願い申し上げます。

ご利用中の方につきましては、担当カウンセラーより改めてご説明をさせていただきます。

今後とも皆様のお役に立てますよう、Be サポート一同、さらなる研鑽を重ね、努力してまいります。

【2023 年 10 月 1 日より】	現行	改定後
カウンセリング（50 分）	7,000 円→	8,000 円
カウンセリング（30 分）	4,000 円→	5,000 円
能力検査 WISC（～16 歳）	5,000 円→	6,000 円